

12月3日(土)夜 18:00~ 大智寺 大坐禅会

12月8日は、お釈迦様がお悟りを開かれ、
仏教が生まれた日です。

これにちなみ、大智寺では
だれでも参加できる初心者向けの
坐禅会をおこないます。
ぜひお気軽にお申込みください。



要申込・参加費無料

ご存じの方も多いことと思いますが、
厳しい修行で体力を失っていたお釈迦様は、
村娘のスジャータが作った乳粥の供養を受け、
みるみると体力を回復しました。
そして静かに菩提樹の木の下で、
坐禅を組み 深い瞑想に入られました。



12月8日、明けの明星を見て、お悟りを開かれました。
私たち禅宗は、お釈迦様が菩提樹の木の下で座られたお姿、
「坐禅」を大切にしております。

～ 大坐禅会での 諸祈願受付中 ～

昨年は、80名近くの方々がご参加くださいました。
今年は、諸祈願をお申込みいただいた方を優先に
70名限定で大坐禅会を行う予定です。

家内安全・合格祈願・先祖供養・開運祈願・安産祈願・
良縁祈願・厄除祈願・疾病不侵・交通安全

★祈願料 500円 ★お申込 11月末締切

上記より、ご希望の祈願内容をお選びの上、
大智寺(☎058-229-1532)へお申込みください。

女性に朗報！！

今回は、豆乳で作った乳粥を振舞います♪

岐阜県産の大豆を100%使用した
とろ〜りおいしい美濃豆乳と
岐阜県産コシヒカリで仕上げてあります♪

この冬は、坐禅とイソフラボンで、
心も 身体も きれいになれる?!



大智寺だより

平成 23 年霜月
Vol.21

発行所

大智寺

岐阜市山県北野
668-1

電話:058-229-1532

《Mail》

hybsr245@ybb.ne.jp

《ホームページ》

大智寺 検索

<http://www.geocities.jp/daititoukai>

今月の当紙発行には、
山口プロパン様の
ご支援をいただきました。
ありがとうございます。

10月号発行数
300部

ご愛読頂き、
恐れ入ります

11月23日(水)
秋の健幸ウォーキング

山々が赤や黄色に染まる11月の中旬、高い空に誘われて、フラッとどこかに行きたい、いい季節です。「ねえ、天気もいいし、どこか行こうよ」という会話も、食卓で花咲くことと思います。

紅葉もお食事も、遠出をすれば素晴らしい場所がたくさんありますが、今回は地元三輪北が舞台です。



この企画は岐阜市そして(財)岐阜市にぎわい公社様の主催のスタンプリリーで、その名も『三輪北歴史文化健幸ウォーク』です。コースは、岐阜市ファミリアパークでの時に集合し、自分のペースで9か所の見どころをスタンプリリーして回るそうです。見込みでは200名近くが参加されるだろう、とのこと。



大智寺も、このスタンプリリーのひとつとして、皆様をお待ちしております。何かいいお土産でもあればいいのですが…甘いおやつなども考えてみますね。

三輪・藍川校下
檀信徒大会(於浄土寺)

10月23日、福富にある浄土寺で三輪・藍川檀信徒大会が行われました。150名以上の方々が集まり、今年亡くなられた方々の合同供養が行われました。

「三輪・藍川校下檀信徒会」とは、宗派を超えて三輪・藍川のお寺が一緒に協力しあう仏教檀信徒会です。この檀信徒会の催しに参加してみると、臨済宗だけでなく曹洞宗、浄土宗、浄土真宗など自分の宗派以外のお寺の特徴や文化に触れることができます。具体的には、お近くの「三輪釈迦 真長寺様」など、この地域の方々に馴染みあるお寺が集まっています。

このように、他の宗派のお寺同士で仲良く協力しあう風土は、今後ますます大切にしていものと思います。

さて、そんな三輪・藍川のお寺メンバーが来月12月12、14日各地区の托鉢を行います。大智寺周辺は14日の予定です。

また詳しくは12月号にてお知らせします。



お寺の木と
庭師さん

10月いっぱい、庭師さんにお寺の木の剪定をしていただきました。かれこれ40年以上、大智寺の木の面倒をみてくださっています。

いつも書院に面した中庭、その後本堂前の庭木、そして鐘楼の下の金木犀といった具合に、どんどん進んでいきます。その爽快なはさみさばきは、ちょっと見とれてしまうものがあります。

今回は、久しぶりに参道の松も剪定していただきました。

「ここは昔、松大門って言ってなお、老松がたくさんあったが、松くい虫にやられてなあ。大きい松が多かったで、その頃は何人か庭師がきて、みんなで『今日はどれだけ進むかなあ』って笑いながら松を剪定したもんや」

そんな在りし日の大智寺のほのぼのとした一面も、ずっと大智寺の木を見てこられた庭師さんの御蔭で知ることが出来ます。お寺の庭木の変遷も、お寺の大切な歴史のひとつ、ずっと語り継いでいきたいものです。



11月6日(日)
大智寺 第二十世卓宗良徹和尚 晋山式挙行



この秋、大智寺第二十世となる卓宗良徹和尚の晋山式が執り行われます。多くの方々のご理解、ご協力によりこの日を迎えることとなりました事寺族一同、心より御礼申し上げます。

この記念すべき日、大智寺では京都大徳寺管長猊下をはじめ40名を超える和尚様方をお迎えし、お祝いいただけますこと身に余る喜びと存じます。



また、300名近い稚児の皆様と御縁を結ぶことができました。これからもこれを機に、気軽にお寺へお立ち寄りいただければ幸いです。

そして、今日まで温かく大智寺を御支えいただきました檀信徒の皆様には、今後安定した発展のもと、お寺が皆様の心のよりどころとしてお役に立てるよう、ますます努力して参りますことをこの場でお伝えさせていただきます。今後ともどうぞお守りいただけますよう、心からお願い申し上げます。

合掌

今月のひとこと



なんだか急に寒くなり、ストーブやこたつを出そうかな、と思い始めた今日この頃です。陽が出ているうちは、家の中より外の方がポカポカと暖かく庭の掃除も心地よいものです。

さて、来月はじめの大坐禅会では、今まで「切り絵の会」で参加者の方々が作ってきた牛乳パックの灯ろうを飾ります。切り絵は作るのも楽しいけれど、作っている間のおしゃべりも私は好きです。みんなで作ってきたことを思い浮かべながら、当日飾りますね。

とはいえ、500以上もの牛乳パック灯ろうを飾るのは至難の業。でも、だいじょうぶ。今年も若い味方



岐阜女子大学の学生さん達が、手伝ってくださいます。若い女の子パワーで、お寺も若返れる？

～ シリーズ 北野のおばあちゃんの味 ～

♪ 北野で丁寧に野菜を育てるおばあちゃんの味 おすそわけ ♪

里5号のおばあちゃん レンコンでもっちり仕上がる 蒸し饅頭

- ① レンコンをおろし器でおろす。
- ② おろしたレンコンを月見だんごぐらいの大きさに丸める。
- ③ 蒸し器にキッチンペーパーなど引いて、10分くらい蒸す。
- ④ 別の鍋に甘じょっぱいタレを作っておく。
- ⑤ できあがったレンコン饅頭に温かいタレをかけ、わさびを添える。



寒くなると、根菜が身体にええってゆーでねえ。レンコンは何も味付けがしてないで、楽やよ、おろすだけやで。キッチンペーパーはレンコンが蒸し器にくっかんように、工夫しただけ。タレはしょう油とみりんとカタクリ粉で適当に作るわ。

『岐阜市咲楽』に掲載していただきました♪

みなさんのお家にも配布される、フリーペーパー『岐阜市咲楽』の12月号に大智寺を掲載していただきました。

掲載されるのは、11月5日より配布される12月号の「今月の わがまち図鑑」という特集 見開き2ページです。

市内に17万2000部発行されるとのこと、責任を感じつつも、岐阜在住の方々に大智寺を知っていただく良い機会になれば、と思っております。



親身にお寺のことを取材していただいた編集者様、本当にありがとうございました。

初心者 大歓迎
東日本大震災物故者追善供養
毎月日曜 定例写経会

今月の日程
11月27日
(8時~9時)
一回500円
要申込

震災・津波で亡くなられた方の為、「般若心経」の写経をし、心静かにご冥福をお祈りします。



月に一度はお寺まいり
どなたでも参加できます

若おくりと気楽に楽しむ
観音さまの会



大智寺は美濃西国三十三観音霊場のひとつです。観音様の教えを通して、日頃の生活を振り返ります。

日程は応相談
月に一回(全6回)
要申込

童心に戻って夢中になれる
ハサミで 切り絵

来月の日程
12月5日
(10~11時)
無料
要申込

12月の大坐禅会に境内を灯す、牛乳パック灯籠を一緒に作りませんか?

お寺で味わう
ホッと一息 一服のお茶

今月の月釜
11月28日(午後)
一回500円
要申込(時間応相談)



永代供養墓って、どんなお墓?

「永代供養墓」とは、将来お墓を守りする方がいなくても、永代にわたって、お寺が守って供養するお墓のこと。

「こどもに面倒をかけたくない」「お墓は自分で決めたい」とお元気な方々もよく見学に来られます。

「私ここの花筒あるお墓にするから、あなた、その後ろのお墓にして二人で共同で花筒使おうよ」…なんていう仲良し団地友達もおられました。

お友達同士、お墓を探しにいけるのもいいものですね。大智寺の永代供養墓では、お気に入りの場所をご自身で選ぶことができるのも、特徴の一つです。



完全個別永代供養墓
1区画：25万円～
(墓石代金含む)

特色

- ◎宗教・宗派 不問
- ◎大智寺での供養内容
月命日の供養
春秋彼岸の供養
- ◎追加納骨 可能
夫婦、家族でご利用可
(追加料金 なし)